



いきいきチケット利用促進を

わたなべ りえ
渡邊 理恵 議員

問 いきいきチケットの利用状況をどのように評価しているか。タクシー利用700円の上限をなくすることはできないか。

答 高齢者等の介護予防を目的に、健康の保持・増進および移動支援に係るサービス利用のチケットを交付し、福祉増進を図っている。温泉等利用券は一定の利用が図られている一方、はり・きゅう・あん摩マッサージ利用券は交付率、交付者利用率が低い傾向にある。タクシー利用は、より多く外出機会をつくり社会参加の促進をする目的から上限額を設けている。

中東情勢による資材不足の影響は

問 中東情勢悪化による資材不足等について、市民会館の大規模改修工事に影響はないか。

答 請負業者と工程会議等で進捗状況の把握と情報共有を行っている。現時点で資材調達の遅れに伴う工事延期や、物価高騰に伴う契約額変更の相談は受けていないため、影響はないと考える。

その他の質問
生活保護受給者への対応



詳しくは「いきいき」



指定ごみ袋および家庭ごみの状況は

たちわだ こうじ
立和田 広司 議員

問 石油由来の原料、ナフサの供給不足が深刻化している。本市指定のごみ袋の状況はどうか。

答 令和8年6月の在庫状況は、前年度と同程度であるため、本市の指定ごみ袋の需給バランスはおおむね確保されている。

問 ごみステーションの設置が難しい地域において、段階的に戸別収集を取り入れる考えはないか。

答 一般家庭を対象としたごみの戸別収集は、収集車両、作業員、収集時間等の大幅な増加を伴うため、財源の確保や運搬業者の体制確保の観点から、現時点での実施は難



詳しくは「いきいき」



産業廃棄物処分場建設は反対する

きのだ まこと
木野田 誠 議員

問 「永水地区が反対する限り市としても建設に反対の立場である」と市長は明言しているが、今も変わりはないか。

答 今後も住民の理解を得られない限りは手続きを進めることがないよう事業者に要請していく。

問 今後どのようなスケジュールで進むと考えられるか。また、今後も住民に対し、明確な説明をできないか。

答 想定ではあるが、生活環境影響評価の開始から建設工事に着手するまで2、3年程度かかるのではないかと考える。今後も、永水地区と情報共有を図っていく。



詳しくは「いきいき」



祭りやイベント施策の現状と今後の展望は

いぬゑ せいや
稲留 誠也 議員

問 市制施行20周年記念事業について、どのような成果および課題があったと認識しているか。

答 全国放送やメディアを活用した市の認知度向上をはじめ、複数の視点から市の魅力をPRするとともに、市民に参加機会を提供できた。一方、イベントの周知方法や各種団体との調整方法など改善すべき点もあり、今後は、今回得られた知見を生かし、より効果的な企画・運営に努める。

問 市民が一体となつて楽しめて、本市の新たな魅力創出につながるイベントなどを今後検討する考えはないか。

答 市民参加型のパレードや、知名度を有するコンテンツとの連携は、本市の新たな魅力創出に有効な手法の一つであると考ええる。一方、事業費や警備体制の確保等、整理すべき課題も多いと考える。当面は既存の祭りやイベントを支援するとともに、他自治体の事例等も参考にしながら、効果的な誘客施策と新たなイベント等について調査・研究していく。



詳しくは「いきいき」



西郷公園の活用は

おおつぼ げんき
大坪 元気 議員

問 令和9年度は西郷隆盛誕生200年・没後50年の節目の年を迎えるが、本市の取り組みはどうか。

答 霧島市は西郷隆盛ゆかりの地が多数ある。特に西郷公園や日当山西郷どん村、西南戦争跡地には注目が集まると予想される。節目の年に向けて、県内の自治体等で構成される観光がこしま大キャンペーン推進協議会などと連携し、本市の観光振興につなげるよう、いろいろな取り組みを検討している。



西郷公園内にある西郷隆盛像



詳しくは「いきいき」

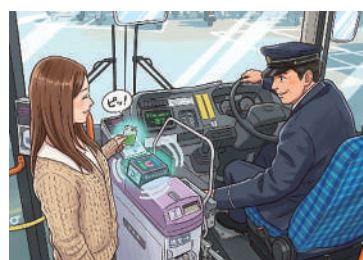


民間路線バスの利便性向上を

こうやま じろう
香山 二郎 議員

問 鹿児島空港に到着する飛行機最終便と接続する空港バス便は、本市を含む沿線市町にとって利点が大きいかと考える。数年前に廃止されたこの便を再開する計画はあるか。

答 鹿児島空港の航空最終到着便に接続するバスは、新型コロナウイルス感染症の影響により運休が続き、令和4年度末で廃止となった。路線の再開については運行経費の高騰や深刻な運転手不足に加え、働き方改革関連法の施行に伴う運転手の労働時間管理の厳格化が重なり現時点での再開は困難であると把握している。



その他の質問
水道料金の見直しについて



詳しくは「いきいき」